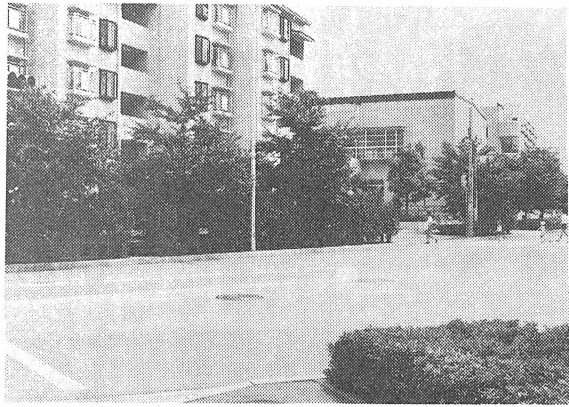




ゆり北

第39号(5期第1号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話03(938)9181番

発行責任者 吉柳俊孝

自治会発足五年目を迎えて

見つめ直そう私達の街を

創立以来五年目を迎えたゆり北自治会の第五回定例会が、連休明けの五月十日、新町小学校体育館で開かれました。この四年間、自治会は、住宅や環境に関する問題の解決に努力すると共に、住民の輪を広げる諸行事、近隣地域・諸団体との交流・共同を広げ、着実に前進してきました。五年目は一つの節目、気持ちを新たに、楽しい街づくりに精を出そうではありませんか。

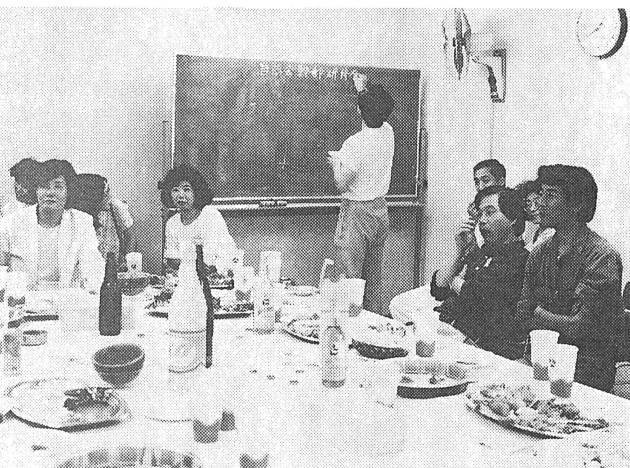
総会は、午後一時から小山副会長の司会で始まり、宮島、黒田の両氏を議長に選出したのち、吉柳会長のあいさつに続いて、来賓を代表して新町小学校の福島教頭先生が、「地域の教育力を学校教育の中に生かしていきたい」とあいさつされました。

昭和六十一年度活動報告では、森事務局長から、(一)住民の輪を広げ、親睦を深めよう、(二)よりよい生活環境とモラルを築こう、(三)みんなが参加、みんなで解決、という創立以来掲げてきた三つの柱にもとづいて、それぞれ一年間の取組みが報告されました。質疑では、二号棟の会員から、三〇一・三〇二号道路の交通量増大に伴う騒音、排気ガス対策について、もう少し詳しく報告してほしい旨の発言があり、これに対して、自治会としては被害を最も強くこうむっている一、二号棟を中心に懇談会を開いて要望の取りまとめを行ってきたこと、今後は自治会と住宅管理組合が共同して、板橋、練馬の両区ならびに所轄の警察署、公安委員会などに要請して早急に対策を講じてもらう予定であるとの答弁があり、了承されました。

また、青少年対策について、青少年を対象とした諸行事に取組むのもいいが、今後、系統的な組織づくりをしていく必要があるのではないかと、それとの関連で中学校予定地の開放にも取組んでほしいという意見も出

され、自治会としても検討して行くことになりました。

次に、六十一年度の決算報告ならびに会計監査報告が審議、了承されたあと、六十二年度の活動方針案が阿部副会長から提案され、審議、了承されました。質疑の中では、自治会の広報活動をもう少しきめ細かく「速報性」をもったものにしてほしいという意見や、住宅施設管理についての住宅管理組合との協力関係についての具体的などういふことなのか。さらに、不法駐車、カラオケ、ピアノ、フットンたき、ペット飼育



↑ 総会風景・活発な意見交換がくり広げられ、盛り上がった二時間半でした。
⇐ 新旧役員の親睦会。なごやかな中にも新たなヤル気がみなぎっています。

の父母会の役員をされている会員から、定員増の取組みにあたっての自治会の協力に対する謝意がのべられ、今後の取組みにおいても自治会の一層の協力をお願いしたい旨の発言がありました。

あいさつ 会長 吉柳俊孝



六十一年度の予算案については、渡辺(継)副会長から提案され、質疑の中で、今後広報活動に速報性をもたせていくとすれば、予算額が足りないのではないか、足りない場合には

も五月十日全議案を議決、承認して、新年度のスタートを切りました。

総会の中で出されました周辺対策(三〇一・三〇二号道路の規制強化、公園駐車場問題の解決など)と団地内の生活ルールの確立(駐車・駐輪や布団たたきからペットの飼育まで)様々な課題があります。いずれも交渉相手があり、会員のコンセンサスを得るなど一定の期間を要すると思われま。

役員はメンバーも五名が入り替りました。退任された役員のご苦労に感謝するとともに、新しい力に期待したいと思ひます。

近隣の他町会に比べると若い人が多いこと、子どもの問題に強い関心があるなど団地の特色を生かした自治会活動を展開したいと思ひます。各棟で、身近な仕事をしていただく、自治委員、世話人の皆さま一年間よろしくお願いいたします。

光が丘ゆりの木北自治会62年度役員名簿

役職	氏名	住所	電話番号	備考
会長	吉柳 俊孝	4-403	938-9181	②
副会長	小山 洋子	1-402	975-2436	①生活環境部長
	阿部 憲一	10-809	977-1632	⑩公園・自治体対策部長
	渡辺 継生	11-310	977-2844	⑪文化体育部長
事務局長	森 秀人	6-304	939-5957	⑥⑦
会計	加賀谷 宏	11-208	977-3753	⑪
幹事	小川 孝良	14-210	977-3739	⑫公園・自治体対策部
	樟山 光雄	14-513	977-7331	⑭生活環境部
	佐藤 光子	1-201	977-2203	①文化体育部
	篠崎 一男	13-303	977-0518	⑬生活環境部
	清水 正次	8-202	977-2382	⑧⑨生活環境部
	高橋 廣志	5-906	979-6425	⑤文化体育部
	西沢由美子	14-314	977-3881	⑫広報部長
	西村 勇	4-706	938-6959	④生活環境部
	葉山 博昭	5-409	977-0463	⑤文化体育部
	比鋪 幸恵	10-810	975-2268	⑩広報部
	福田 英治	3-404	975-2413	③公園・自治体対策部
	本郷 冬樹	10-804	975-2093	②文化体育部
会計監査	渡辺 利治	4-705	977-2347	④事務局
	江川南海子	4-707	977-1580	
	原島 健一	12-503	977-0902	

※ 備考欄の番号は役員が担当する号棟番号です。

新しい役員の顔ぶれ

62年度の新役員さんを紹介します。
名前の下は担当される部会名です。
どうぞ一年間がんばって下さい。

副会長



阿部 憲一
公団・自治体対策部長

子どもも、大人も仲よく暮せる街にしたい。おたがいが理解を深め、思いやりを持って接しあえる隣人になれたらと思う。今年は、自治体、公団対策の係です。皆様の意見を聞いて、住環境の改善にも、力いっぱいがんばります。



渡辺 継生
文化体育部長

試行錯誤をしながらも、定着しつつある自治会事業をより前進させ、マナーとルールを重んじながら活き活きと楽しい、子供たちが「故郷」と呼べる街をつくってゆきたい。



小山 洋子
生活環境部長

自治会に関わって五年目になりますが、まだ暗中模索の中で自分がどう生かされ、住民の方々に役立っているのか疑問だらけです。でも、これから前進あるのみです。他の役員達と協力しながら、がんばりたいと思います。

事務局長



榎山 光雄
生活環境部

子供達にほんとうのふる里と言えるような街づくりおよび団地づくりをやりたいと思います。



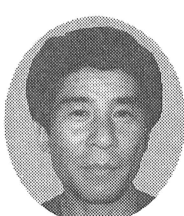
小川 孝良
公団・自治体対策部

幹事



加賀谷 宏

越してきた時は、生まれてまもなくだった息子も、いまは、元気な幼稚園児となった。近隣の知人、友人も多くでき、住みよい環境となった。今後さらに、明るく住みよい環境づくりの一助となればと思い、協力を惜しまないつもりです。



森 秀人

緑に囲まれたゆりの木北団地、この素晴らしい団地を子供達がふるさとと呼ぶことができる団地として、微力ながら努めたいと思います。

会計



佐藤 光子
文化体育部

私は、自治会活動は今年で二年目です。何もわからないままお手伝いしてきましたが、住みやすく明るい団地になるよう、少しでもお力になればと思っています。



篠崎 一男
生活環境部

生活環境部の担当となりました。前職が消防士をしていた関係上、防災の経験が若干あり、これを生かし自治会会員の皆様のお役にたつ活動をして行きたいと思っています。



清水 正次
生活環境部

再度自治会の役員になって……。今年は何もやらないぞ!! と言っていた父さん。でもやっぱりひきうけたのです。ひきうけた以上はがんばる人です。よろしく。代筆・妻



高橋 廣志
文化体育部

ゆり北の子供達が、檜のようにまっすぐ健やかに成長できることを願いつつ、役員三期目を、時間と体力のゆるす限り頑張りたいと思います。



西沢 由美子
広報部長



本郷 冬樹
文化体育部

子ども達がこのゆり北がふるさとと言えるような町づくり！子ども達にお祭りやキャンプ等を通して、この町ならではの思い出をつくりたい。



渡辺 利治
事務局

今年度は、事務局員として、事務局を補佐することになりました。子どもたちやお年寄りが、安心して生活できる街づくりをめざして、微力をかたむけたいと思います。



葉山 博昭
文化体育部

今年、生活環境部で頑張りたいと思います。新しいバリケードを。



西村 勇
生活環境部

今回は、女性ばかり四人のスタッフで取り組みます。広報活動は、縁の下での力持ちで地味ですが、意外と大変なのです。どうしても堅くなりがちな紙面を、やさしく親しみやすく出来たらと考えています。投稿の御協力を是非お願い致します。



比 幸恵
広報部

広報紙づくりは全くの未経験、素人の目から「ゆり北」紙をみつめ、親しみやすい紙面づくりをめざします。皆様の意見、情報交換の役目を果たせたら嬉しいのですが。



福田 英治
公団・自治体対策部

地域住民の生活環境改善およびコミュニケーション活性化を計るとともに、本自治会のソーシャルアイデンティティーを創造し、会員の皆様から親しみやすいと言われる自治会にできれば最高です。



江川 南海子

会計監査

会計監査をやっていると数字が表わす意味がはつきりと伝わって来ます。夏まつり、ゆりの木会、その他の活動等役員の方の苦労が数字を通してみて大変だなと実感しています。普段私も会費さえ払ってれば誰かがやってくれるだろうと軽い気持ちですごしていますが、年に一、二回の監査で自治会に対し再認識をし、毎日の快適な暮らしをするために、かわりをもちたいと思っています。



原島 健一

創草期から発展期を迎えた「ゆり北自治会」。年度行事も定着しつつある今、参加精神で微力を尽します。

次号予告!!

去る5月27日(水)周辺道路の騒音、排ガス問題で板橋区と高島平警察に要請に行きました。詳細は次号に掲載の予定です。

シリーズ(我が街のハイキングコース(仮題))も併せて乞御期待!



田中麻木絵ちゃん
赤塚新町小5年

作品を募集します!

カット(ハガキ大の用紙に黒ペンでお願いします)、俳句、短歌、詩、写真、そして身近な情報を。

届先 十四の三一四 西沢
十の八一〇 比 鋪



前年度、影ながら大活躍された竹内さんと原島さんが、そのまま継続で手伝って下さることになりました。さすがキャリア、話が早くて大助かりしています。(N)

今までろくに読みもしなかった「スミマセン」ゆり北紙に関わることにになり後めたい気分です。先輩の足手まといにならないようがんばりたいと思います。(S)

もう一年、広報部を手伝うことになり、頭の体操を！と思っています。今年度は、女性四人のスタッフ。どうなることやら心配ですが、親しみのある「ゆり北」と思っています。(T) わずかな編集経験しか持たない内気な私が、世慣れたお姉様方(失礼!)に囲まれ……不安です。(T)